

## 自己の成長を知り、自信につなげよう！

— 自分はどんな学びを獲得できたかな —

毎日水かけをして育てている花壇のトウモロコシ(ポップコーン)は、子ども達の身長を超すほどに育ちました。



**76日間**の1学期は明日で終わりますが、毎日の書き取り練習が実り漢字テストで満点をもったり大好きな曲をリコーダーで演奏できたり、またスマイル言葉を遣って友達に優しくできたりと**子ども達の**



1年生と伊藤先生

**学びや目に見えない心の成長もトウモロコシと同じで、1学期の間に少しずつでも確実に成長**しています。しかし、子ども達の中には、自分がどんな学びができたのか通知表を見るまで気づかないといったこともあります。大事なことは、自分自身がどんな学びを獲得できたのかを認識している(させる)こと、そのことが必ず自信を持つことにつながるのです。この夏休みは、1学期の自己成長をステップにして思いきり活動を広げて欲しいと思います。

### - 児童会で創る マナー&ルール -

## 新「五小思草」

児童会では、「温かく居心地のいい五小にしよう」の目標を掲げ、その実現のために、みんなで守るルールや一人一人が意識できるマナーを考

える「五小思草」について話し合いました。ここに学級ごとに提案され決定した「五小思草」を紹介します。



児童会総会での話し合いより

Q 学年関係なく 仲のいい学校にするには、どうしていきたい？

#### 第五小学校 新五小思草

笑顔で明るいあいさつをしよう (5-2)

スマイル言葉を使おう (3-1)

困っている人がいたら進んで声をかけよう (6-1)

廊下は右側を静かに歩こう (6-2)

相手を大切にしてお話を聞こう (4-1)

はじめをつけて仲良く協力しよう (5-1)



# 一五小の情報モラル学習一

## インターネット通信機器に潜む危険性を学ぶ！

本校では、市のSE（パソコン学習指導専門員）と連携をした情報モラル学習を行っております。

ここ数年、ゲーム機器を含むインターネット通信機器によるトラブルが小学生においても全国各地で発生しており、保護者はもちろんですが、子ども自身がその危険性を知り、対処できる具体的な情報モラルを必要としています。

本校においても、ゲーム機器による第三者への個人情報の発信等危惧されることや友だちとの放課後遊びを終えて下校しても家に着いたら同じ友だちとネットゲームについて遊んでいるといった大人が理解していない事案もありました。

学校では情報モラルを学び、家ではゲーム機器の活用ルールやマナーについて話し合う等、まさに学校と家庭とが連携していく必要性が求められています。今後、情報モラルにおける授業を保護者の方にも公開し、一緒に考えてもらいたいと思っております。



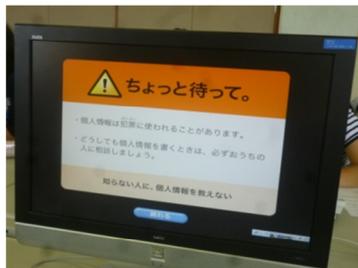
5年生情報モラル学習



SEによるパソコン活用学習



6年生情報モラル学習



模擬インターネット回線を使った仮想企業への個人情報の登録



### パソコン活用と情報モラル学習

<前期>

- 1年 PCのルールとマナー  
初歩のパソコンの使い方
- 2年 PCのルールとマナー  
ゲーム機との付き合い方
- 3年 インターネットの入り方  
ローマ字入力
- 4年 PCのルールとマナー  
グラフをつくろう
- 5年 個人情報をしっかり守る  
世界中につながる自由と責任
- 6年 インターネット通信機器の危険性



### ■ 5年情報モラル授業後の子ども達の感想より

#### ■ ネットの「自由」について

- ・自由といってもルールがあることを知った。相手への思いやりを持つことは、普段の生活と同じようにネットでも大切だと思った。

#### ■ 世界中につながることについて

- ・軽い気持ちで書き込みなどは絶対書かないと思った。そこには、記録を残すことでいろいろな人に個人情報が発信されてしまい、もしそれが自分だったらと考えると怖い。

#### ■ これからのネットとの付き合い方について考えたこと

- ・「これは危険なことなのかな」と頭と心で考えていかないといけないと感じた。
- ・自分はゲームをしているとだんだんエスカレートしていくことがあるので、自分をコントロールすることが大事だと思った。
- ・インターネットはとても便利で利用する人が多いが、その分危険が多いので気をつけたい。

